

人・農地プラン(長上・積志・和田)

市町村名	地区名	作成年月日	直近の更新年月日
浜松市	長上・積志・和田	R3.3.31	R5.3.31

【全体】

①地区内の耕地面積(全農地-耕作放棄地)	581.2 ha
②アンケート調査に回答した農地所有者 又は 担い手農業者の農地面積	350.2 ha

【田】



1. 水田の現状

①耕地面積(全農地-耕作放棄地)	354.4 ha
②アンケート調査に回答した農地所有者 又は 担い手農業者の農地面積	229.5 ha
③出し手面積(アンケート結果)	57.2 ha
i 耕作者がいない(管理のみ)	4.7 ha
ii 70歳以上・後継者いない	38.0 ha
iii 69歳以下・減らしたい	15.4 ha
④地区内において担い手農業者が引き受ける意向の農地面積	3.8 ha

2. 考察と課題

<長上地区>

- ・水田を耕作している担い手農業者は3名。うち耕作面積1ha以上の大規模な担い手農業者は2名
- ・水田の19%が担い手耕作地または担い手以外の利用権設定地となっている。
- ・担い手農業者の地区撤退が発生している。
- ・当地区の水田では令和1年度より農地集積事業が行われている。

<積志地区>

- ・水田を耕作している担い手農業者は10名。うち耕作面積1ha以上の大規模な担い手農業者は6名
- ・水田の31%が担い手耕作地または担い手以外の利用権設定地となっている。
- ・馬込川以西、さぎの宮団地北側にまとまった水田がある。
- ・馬込川両岸では、農地集積事業が行われていて担い手農業者への農地集積が進んでいる。

<和田地区>

- ・耕作地拡大を希望している担い手農業者はいない。

<共通>

- ・市街化区域の辺縁部に位置し、連続的な集落地が存在する。集落介在の不整形、狭小な農地が多い。

3. 担い手農業者への農地の集積・集約化に関する方針

<長上地区>

- ・1名の担い手農業者が、計0.8haの耕作地拡大を希望している。

<積志地区>

- ・1名の担い手農業者が、計3haの耕作地拡大を希望している。

【方針】農地集積事業により引き続き、計画的な農地集積を進めるとともに、耕作地交換による集約化や、集約に支障となっている放棄地の再生利用を進め、農作業の効率化を図る。

【畑】



1. 畑地の現状

①耕地面積(全農地-耕作放棄地)	226.8 ha
②アンケート調査に回答した農地所有者 又は 担い手農業者の農地面積	120.7 ha
③出し手面積(アンケート結果)	37.9 ha
i 耕作者がいない(管理のみ)	2.6 ha
ii 70歳以上・後継者いない	24.4 ha
iii 69歳以下・減らしたい	10.9 ha
④地区内において担い手農業者が引き受ける意向の農地面積	0.3 ha

2. 考察と課題

<長上地区>

- ・畑を耕作している担い手農業者は4名(露地畑作3名、その他2名)
- ・畑の18%が担い手耕作地または担い手以外の利用権設定地となっている。

<積志地区>

- ・畑を耕作している担い手農業者は8名(露地畑作3名、ハウス畑作4名、露地果樹3名、ハウス果樹3名)
- ・畑の31%が担い手耕作地または担い手以外の利用権設定地となっている。

<和田地区>

- ・水田は21haと少ない。
- ・水田を耕作している担い手農業者はいない
- ・水田の1%が担い手以外の利用権設定地となっている。

<共通>

- ・市街化区域の辺縁部に位置して、連続的な集落地が存在する。
- ・耕作放棄地は点在している。

3. 担い手農業者への農地の集積・集約化に関する方針

<長上地区>

- ・耕作地拡大を希望している担い手農業者はいない。

<積志地区>

- ・1名の担い手農業者が、計0.3haの耕作地拡大を希望している。

<和田地区>

- ・耕作地拡大を希望している担い手農業者はいない。

【方針】耕作地拡大希望者へ農地を集積する。

【その他】

【令和4年度の動き】

- ・R5.3時点の担い手数 ※()内はR4.3からの増減

<長上地区> 田:現数4名(0増、0減)、畑:現数5名(1増、0減)

<積志地区> 田:現数9名(0増、2減)、畑:現数7名(1増、2減)

<和田地区> 田:現数0名(0増、0減)、畑:現数0名(0増、0減)

- ・11/17地域の話合い開催
- ・話合いのテーマ:農業が継続できそうなエリアと継続が難しそうなエリア
- ・話合いで出た意見:別紙

- ・長上・積志地区へ和田地区を編入